

環境調査結果のお知らせ

平成29年10月17日午前10時から野見・須崎湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温22~25℃、塩分23~34、溶存酸素量4~7mg/lでした。
透明度は3~7mで、有害種のコクロディニウム・ポリクリコイデスが確認されました。

水温と塩分(表1・2)

水温21.9~25.0℃、塩分23.4~34.4でした。
前回調査時(H29.9.20)と比較して、水温は全層で1.2~2.5℃下降しました。塩分は表層から2m層及び10m層で0.1~2.7上昇しました。

溶存酸素量(表3)

溶存酸素量4.2~7.0mg/lでした。
前回調査時と比較して、溶存酸素量は表層から10m層で0.2~0.5mg/l増加し、底層で0.1mg/l減少しました。

プランクトン(表4・5)

透明度は3.0~7.0mでした。
検鏡の結果、魚類に有害なコクロディニウム・ポリクリコイデスが最高で1cells/ml確認されました。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所または水産試験場までご連絡ください。

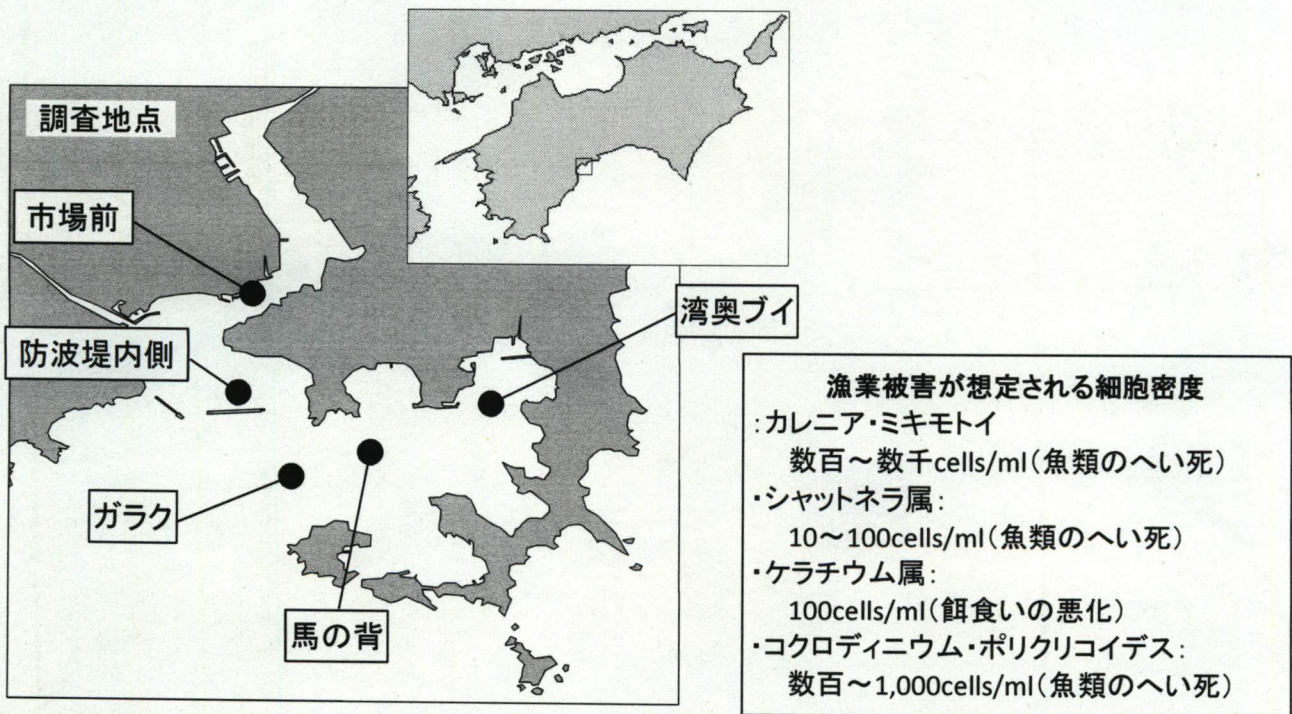


表1 水温(°C)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H29.9.20)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	24.1	24.0	23.9	21.9	24.0	26.0	▲ 2.0	24.2
2m	24.5	24.1	24.3	24.9	24.3	26.8	▲ 2.5	25.2
5m	24.8	24.3	24.3	24.8	24.5	26.7	▲ 2.2	25.1
10m	24.8	24.7	24.4	25.0	24.6	26.7	▲ 2.1	25.0
B-1m	25.0	24.9	24.6	24.9	24.8	26.0	▲ 1.2	25.0

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H29.9.20)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	33.8	33.2	32.8	23.4	33.3	30.6	2.7	29.5
2m	33.9	33.4	33.5	33.4	33.6	32.7	0.9	33.8
5m	34.1	33.7	33.7	33.7	33.8	33.8	0.0	34.1
10m	34.2	34.1	33.7	34.2	34.0	33.9	0.1	34.3
B-1m	34.4	34.4	33.9	34.3	34.2	34.2	0.0	34.3

表3 溶存酸素量(mg/l)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H29.9.20)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	6.7	6.3	6.9	7.0	6.6	6.4	0.2	6.3
2m	6.3	5.6	6.6	6.7	6.2	5.7	0.5	5.7
5m	5.4	5.3	6.5	6.4	5.7	5.3	0.4	5.5
10m	5.4	5.1	6.4	5.5	5.6	5.3	0.3	5.5
B-1m	4.2	5.4	6.3	5.1	5.3	5.4	▲ 0.1	5.5

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	市場前
水深	16.5	23.6	14.9	14.6	11.0
透明度	5.5	6.0	7.0	4.0	3.0
前回(9/20)	2.6	2.9	3.8	2.6	2.1

表5 プランクトン(cells/ml)

		カレニア・ ミキモトイ	シャットネラ 属	ケラチウム属	コクロディニウム・ ポリクリコイ デス	珪藻類
湾奥ブイ	0m	0	0	0	0	150
	2m	0	0	0	0	50
	5m	0	0	0	0	300
馬の背	0m	0	0	0	1	0
	2m	0	0	0	0	100
	5m	0	0	0	0	150
ガラク	0m	0	0	0	0	0
	2m	0	0	0	0	0
	5m	0	0	0	0	0
津波防波 堤内側	0m	0	0	0	0	10
	2m	0	0	0	0	20
	5m	0	0	0	0	10
市場前	0m	0	0	0	0	150
	2m	0	0	0	0	50
	5m	0	0	0	0	300